

提出年月日 令和 年 月 日

高校生等奨学給付金受給申請書

次の4点を確認の上、すべての項目にチェック ☒ してください。



- ☐ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☐ この申請書に虚偽の記載があった場合は、山梨県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☐ 私は山梨県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☐ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く。））の支弁対象ではありません。

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所 (保護者等住所)	〒 山梨県	ふりがな	
		申請者氏名 (保護者等氏名)	印
高校生等との関係 (いずれかに○)	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 高校生等本人 ・ その他 ()		
電話番号	() —		

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする（以下同様）

対象となる高校生等が複数いる場合は、それぞれの申請が必要です。

ふりがな				生年月日	昭和 平成	年	月	日
高校生等氏名								
現在在学する 高等学校等	学校の名称	国立 ・ 公立						
		学校の種類・課程・学科：						
	学校の所在地	都道府県	市区町村					
	在学期間	平成・令和 年 月 日入学。 7月1日現在、第 学年（年次）に在学。					在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
※該当者のみ記入 過去の高等学校等 における在学期間	学校名 立	平成・令和 年 月 日 ～平成・令和 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐				
	学校名 立	平成・令和 年 月 日 ～平成・令和 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐				

第 1 - 2 号様式 (その 2)

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入等の状況について】 該当する□にレ印を付けてください。

(1) 生活保護法(昭和 2 5 年法律第 1 4 4 号) 第 3 6 条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。

☐	生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書
--------------------------	--------------------------------

(2) 個人番号カードの写し等(個人番号カード、個人番号が記載された住民票の写し、住民票記載事項証明書等)を提出します。

※(専攻科のみ)記入上の注意【生計維持者の収入等の状況について】ホに該当する場合はこの項目のチェックに関わらず扶養親族申告書を提出すること

①	☐	親権者(両親) 2 名分
②	☐	親権者 1 名分(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く) ・離婚、死別等により親権者が 1 名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情(DV等)によりやむを得ず、親権者の 1 人の課税証明書等を提出できない場合 等 ・(専攻科のみ) 満 18 歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤又は⑥のいずれかの□にレ印を付けてください。
③	☐	未成年後見人() 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	高校生等の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等) 2 名分 高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	☐	高校生等の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) 1 名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	☐	高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする(以下、同様)。

※(2)に該当する場合は、下記内容を確認の上、□にレ印を付けてください。

☐	私の世帯は、認定基準日において、生活保護法(昭和 2 5 年法律第 1 4 4 号) 第 3 6 条の規定による生業扶助は受給していません。
--------------------------	--

※必須項目

※ 個人番号カードの写し等を提出する保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

(ふりがな) 氏 名	高校生等との 続 柄	(ふりがな) 氏 名	高校生等との 続 柄

※ 上記保護者等(専攻科の場合は生計維持者)のその年の 1 月 1 日現在の市区町村までの住所を記入してください。

都 道 府 県	市 区 町 村	都 道 府 県	市 区 町 村
---------	---------	---------	---------